性処理要員ヒトオスくん

【聖メリノ学園編】

聖メリノ学園

加藤です！只今参りました

どうぞ

コツ

コツ

ギイイ

失礼します

早く犯りたい♥
アー♥
アー♥
まだー♥
ハ♥
ハ♥
めちゃくちゃにしたい♥
ヒトオス♥
ヒトオス♥
ハァ♥
ハァ♥
ハァ♥
ハァ♥
本日は
お越しくださり誠に
ありがとうございます
今年も
「浄化の儀」の時期が
やって参りました

ゾロッ

ヒトオス♥
ヒトオス♥
ハァ♥
ハァ♥
ヒトオス♥
ハァ♥ハァ♥

シスターメアリ
もういいですよね♥

もう私達
待てません♥

あらあら
仕方が
ありませんね♥

それでは
「浄化の儀」を

開始します

ハァハァ♥
ハァ♥ハァ♥
えっ！ちょっと埋まって！
ズブブブ♥
それではまずは私からいっぱい舐めてくださいね♥
ムァァ～♥
んんん!!
獣クサッ
モァァァ♥

ほらもっと奥まで来てください♥
でないとおまんこまで届きませんよ♥
ムレ♥
ムレ♥
ずっ♥くぅ♥
モコモコに飲み込まれる
モアァ〜♥
グィ
グィ
あはっ♥届きましたね♥
ぐちょぉ♥
ぱんぱん!
さぁ♥いっぱい舐めてください♥
ムァ♥
ムァ♥

はぁはぁ♥いいですよ♥

そのままいっぱい舐めてください♥

ヒトオス♥ヒトオス♥

ハァ♥ハァ♥

レロォー

ズュュュュー

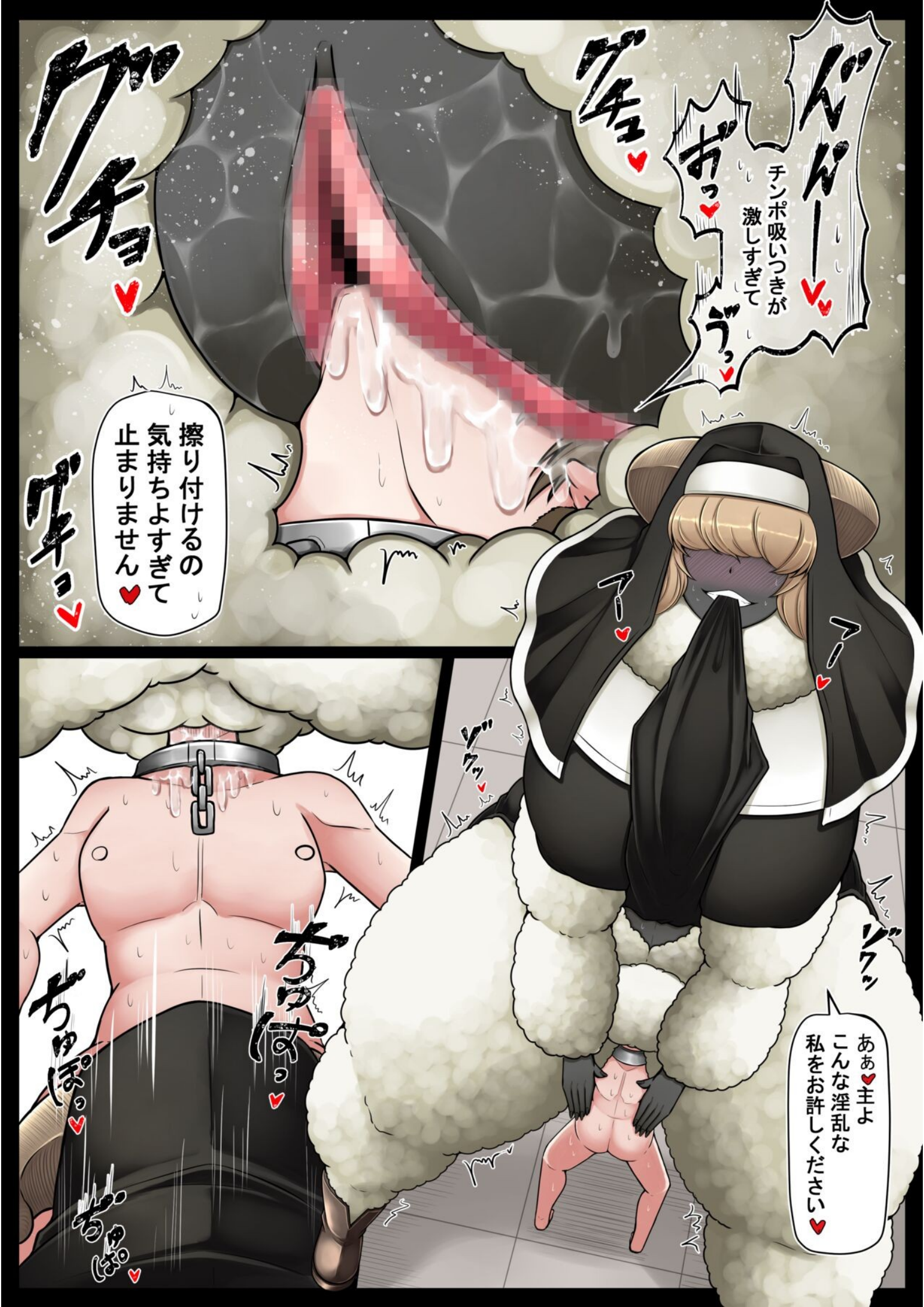
!!

ちゅぷっ♥

ちゅぷっ♥

ちゅぱ♥

ちゅぱ♥


ぐんぐー♥
チンポ吸いつきが激しすぎて
おっ♥
ぢゅ♥
ぢゅぢゅ♥
擦り付けるの気持ちよすぎて止まりません♥
ぢゅ♥
あぁ♥主よ
こんな淫乱な私をお許しください♥
ぢゅぽっ♥
ぢゅぽっ♥
ぢゅぽっ♥
ぢゅぽっ♥

ビュッ♥
ビクッ
ビクッ
ビクッ

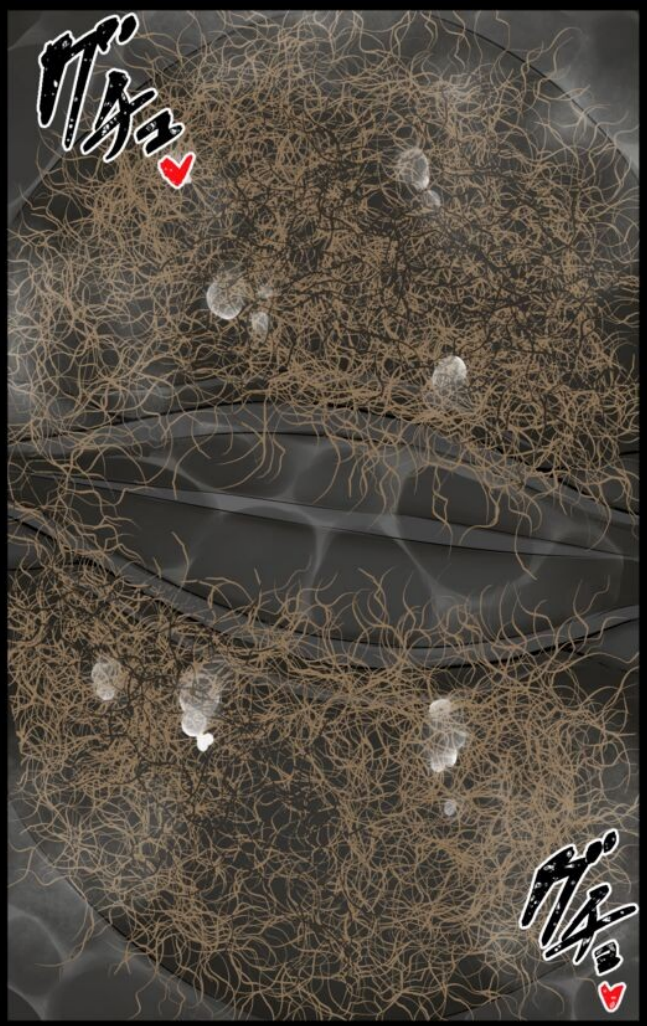
はぁ～い♥ 腋の中に入りましょうね♥
あっ
では次は羊毛の中で熟成されたムレムレの腋を堪能してくださいね♥♥
ズボッ
んんん！!!

モァァ〜…♥

私腋汗がたくさん出る体質なんですよね♥

なので体毛の中はきっと濃厚な匂いとドロドロの汗で大変なことになっているでしょうね♥

ゲチョ♥



ぐぐぐ―!!
ぐぐ―!!
ほら♥汗だくの腋いっぱい舐めてください♥
プシャ―♥
ペチャ
ペチャ
レロァァ～…♥
ビクッ♥
ビクッ♥
プシャ♥
プシャ♥
はぁ♥はぁ♥
やだ♥腋舐められて腋汁どんどん吹き出て止まらない♥♥

それじゃあ私はこちらをいただきますね♥
ミシッ
ミシッ
ミシッ
ミシッ
私の羊毛手コキはどうですか？
ぎゅゅゅ～～～

次は先っぽカリカリしてあげますね♥
シコ
シコ
シコ
シコ
カリ
カリ
カリ
カリ
ぐんぐん♥
ドピュッ

ほぉ～ら次はここに埋もれましょうね♥

ムニュ

フリ♥フリ♥

♥♥

ハァ♥

ハァ♥

早くきて♥

ギュム♥

どうでしょうか
私のお尻の匂いは？
お尻の蒸された匂いと
汗と体臭が混ざって
とても濃厚でしょう♥

ヒクッ♥
ヒクッ♥
ヒク♥
モァァ〜♥
んん♥

ではもっと
押し込んで
あげますね♥

ぎゅむ〜♥

ブチュッ♥
ブッ♥♥んんー♥♥

ブボォォォ
ビクッ
ビクッ
ビクッ
ドピュッ
ブボォ
ボボォ
ボボボボボボボボ

あぁ♥ヒトオスに溜めてたオナラぶちかますの最高♥♥

プス♥

プス

プス♥

どうです？最高に臭い特性ガス室のご感想は？

シュアア〜〜…

射精してしまうくらい良かったのですよね♥

って臭っ！

ピク

あ…あ…

ピク

あら♥ごめんなさいね♥♥

まぁいいです…

ハァ♥ハァ♥

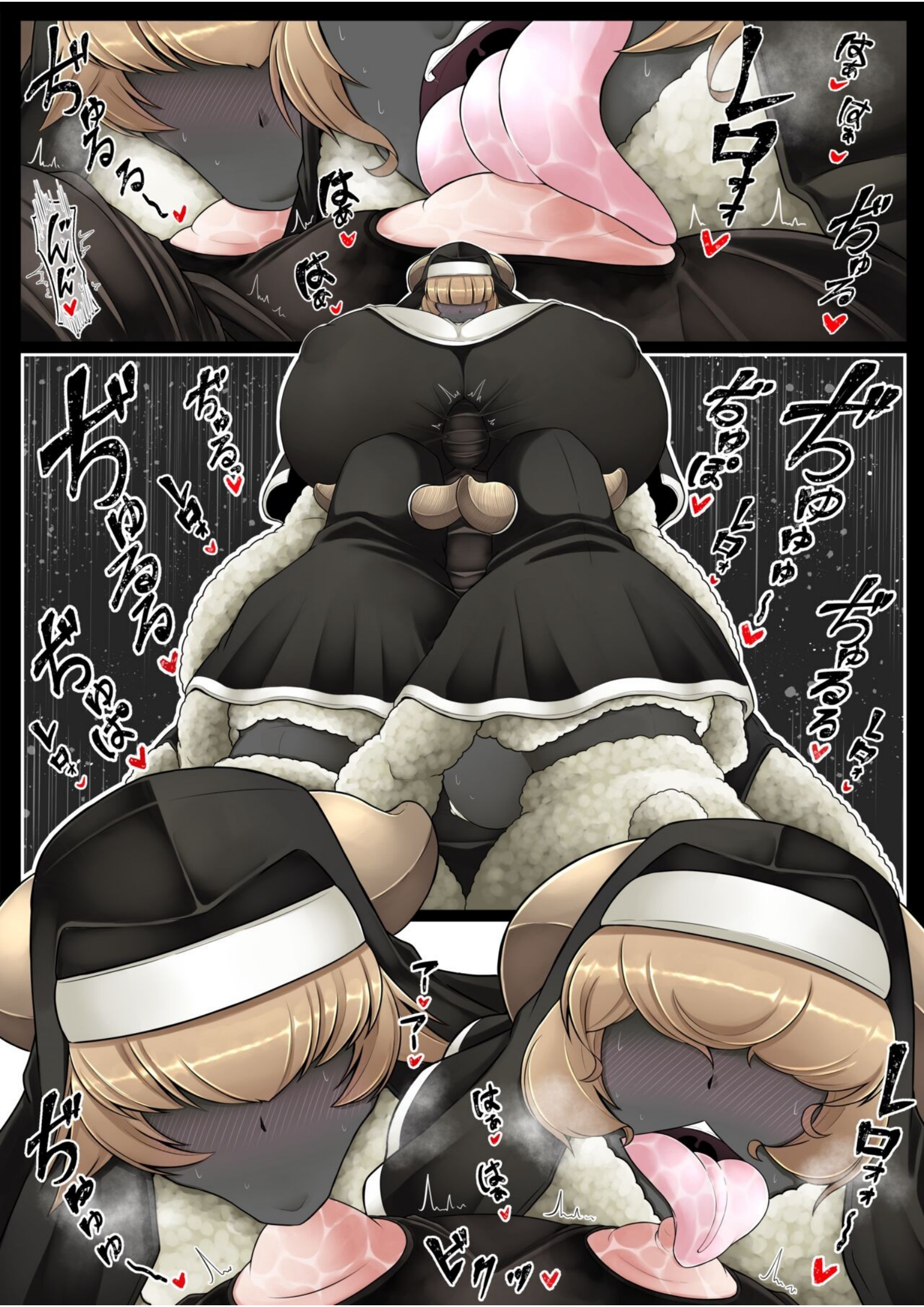
ハァ♥

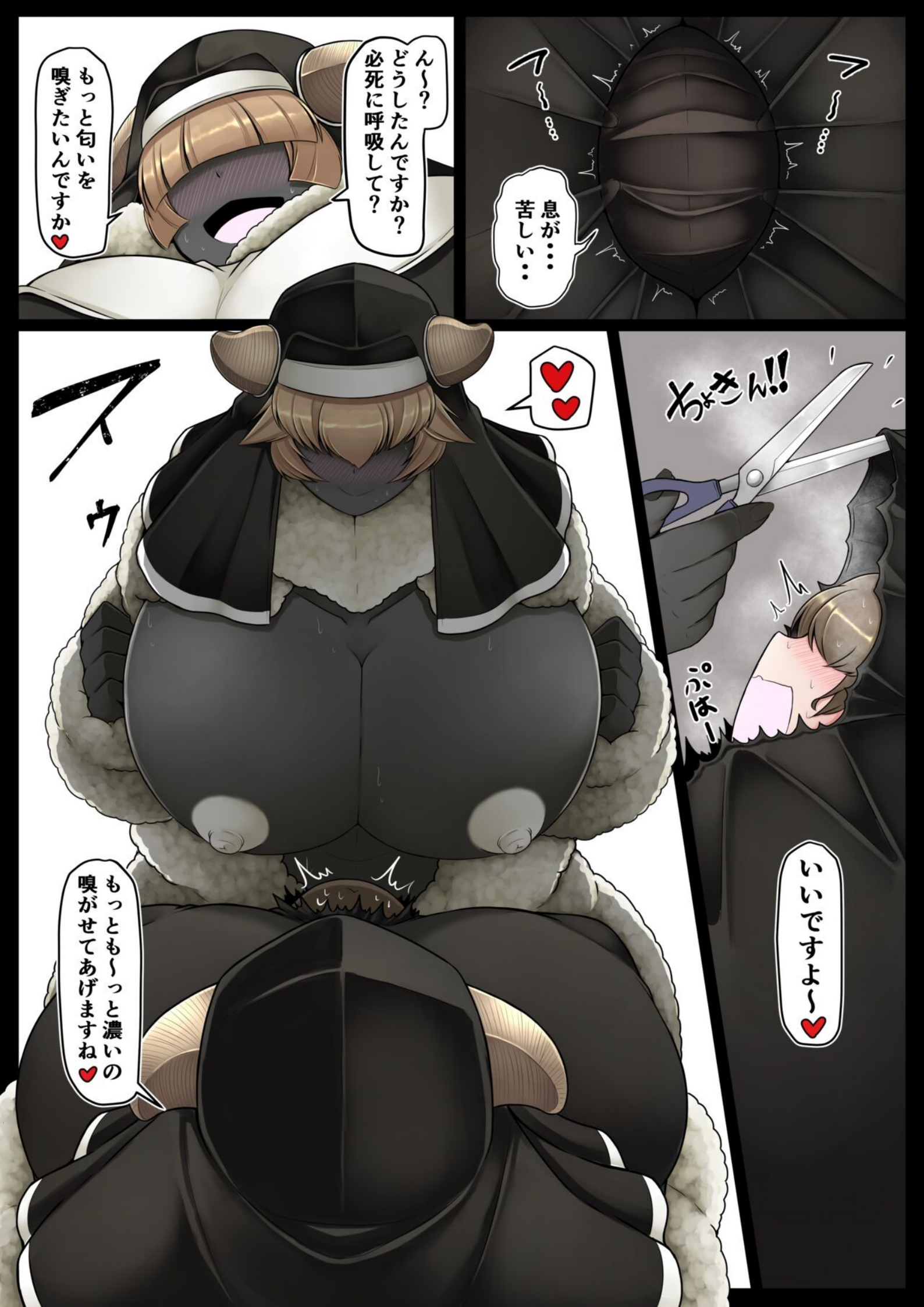
それよりもまだまだ続くのですからこれくらいで音を上げていてはいけませんよ♥

加藤先生♥♥

ビクッ♥
ビクッ♥
ぐ!!
うふふ♥
どうですか
先生のために用意した
特性の服の中は？

あっ！汗で服張り付いちゃってますけど息苦しくありませんか？
モァァ～♥
ゲチュ♥
ゲチュ♥
足を入れてる体毛なんて汗でグチャグチャしてますよね♥
ゲチュ♥
でもまだ責めは始まってもいないので頑張ってくださいね♥
ナデ
ッ


はぁ はぁ
ぢゅる
レロォ
ぢゅるる～
はぁ
はぁ
ぐぐぐ
ぢゅるる
ぢゅぽ
レロォ
ぢゅるる
レロォ
ぢゅるる
ぢゅぽ
レロォ
ぢゅるる
ぢゅぽ
レロォ
ぢゅるる
ぢゅぽ


ふ～…
ふ～…
息が…苦しい…
ん～？どうしたんですか？必死に呼吸して？
もっと匂いを嗅ぎたいんですか♥
ちょきん!!
ぷはー
いいですよ～♥
♥♥
スウ
もっとも～っと濃いの嗅がせてあげますね♥

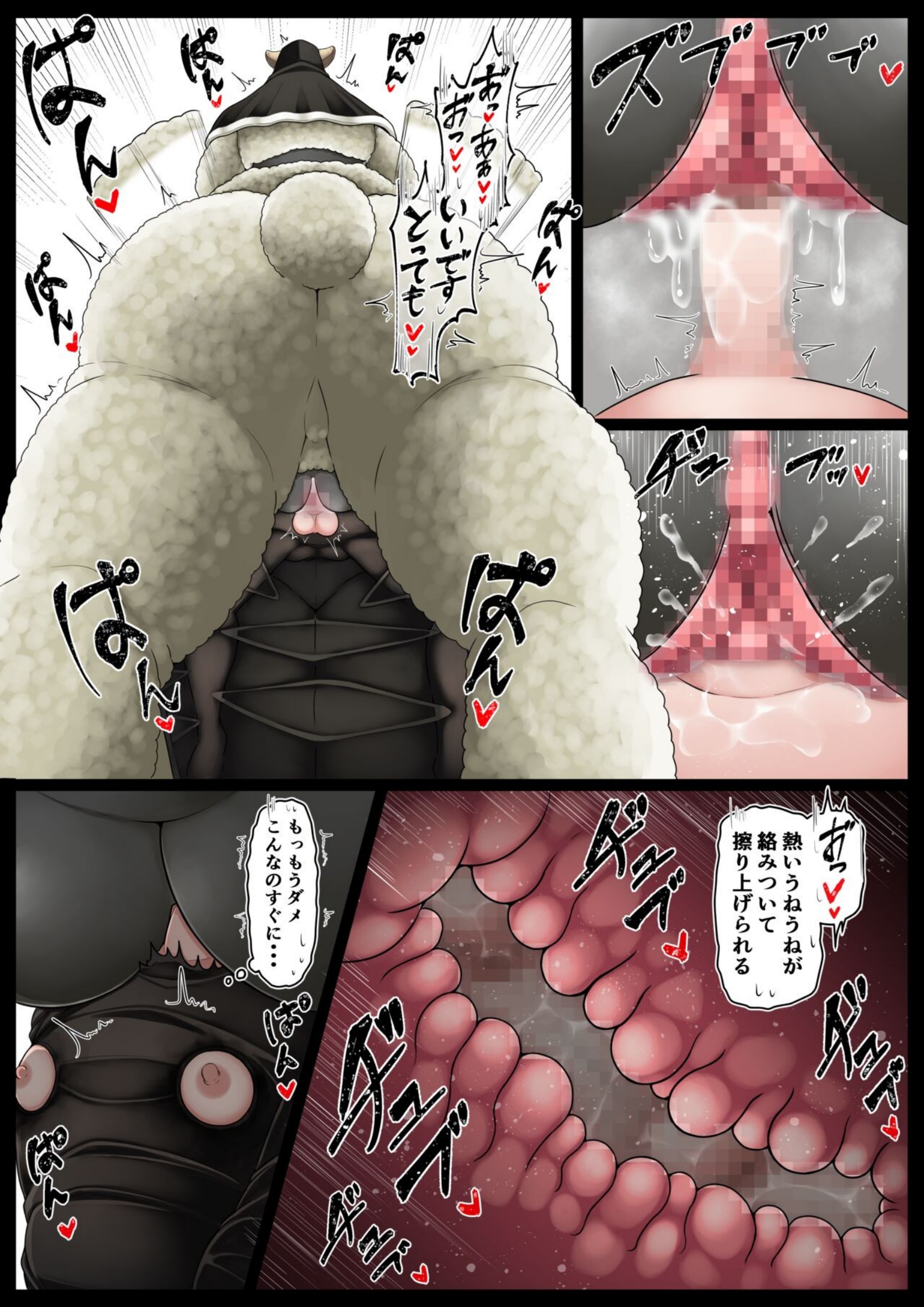
バチュン♥

お望み通り谷間で蒸れた濃厚な体臭です♥存分に堪能してくださいね♥♥

それから…

こっちも入れちゃいますね♥

グチュ♥


ぱん
ぱん
ぱん
ぱん
ぱん
ぱん
ぱん
ぱん
おっ♥あぁ♥
おっ♥いいです
とっても♥
ズブブブ♥
ダュブッ♥
おっ♥
熱いうねうねが
絡みついて
擦り上げられる
ダュブッ
ダュブッ
ダュブッ
ダュブッ
もっもうダメ
こんなのすぐに…

ドクッ
ビクッ
ブポッ
ドビュ
ビュルル
おっ
おおっ
いっぱい出てる
ドビュ
ビュ
ゾクッ
ゾクッ
ゾクッ
おっ
うう
最高に…
いい
びゅるる
びゅるる

お疲れ様です先生
次は休憩の時間ですので
休憩室で横になってください
メアリー

えぇ〜
まだヤリ足りません
シスター・メアリ

ピク
ピク
ピク
ピク

よかった…
休憩…だ

これで少し
休める…

大丈夫ですか加藤先生？
えぇ・・・少々辛いですがまだ頑張れます
まずはしっかり休んでから続きをいたしましょうね
休憩室
さぁ休憩室につきましたよ
あぁ！やっと休めるぞ！
パァァ
休憩室では仮眠できるようベッドを準備させていただきましたので・・・
ごゆっくりお休みくださいませ
ガ
チャ

モァァ♥
レァァ〜♥
あっ！シスター・メアリベッドの準備整いました
ブィィィン
モァァ♥
みんなの刈りたてをふんだんに使用しました♥♥
ブィィィン

まっまさか用意したベッドっていうのは・・・

そうですよ♥

生徒達の刈りたて蒸れ蒸れの特性体毛ベッドです♥

マットレスは足や太ももや腕や腋などの体毛でできております♥

複数人の煮詰まった汗臭が体を包み込んでくれるでしょう♥

枕はお尻の体毛でできており顔をとても濃厚な淫臭で包み込みリラックスさせるはずです♥

さぁどうぞ加藤先生♥

生徒達がせっかく用意してくれたのですから♥♥

ズブブブ

なっ！体が沈む!!

それにおっぱい♥♥汗と獣臭さが混ざってすごい匂い♥♥♥

モァァァ〜〜〜ン

バ

チャッ

!?

おっ♥

何ですかこの顔に乗ってるのすごく濡れてて濃い匂いがします

くさ♥

それはですね加藤先生♥

ハァ♥

ハァ♥

ハァ♥

ゾク♥

ゾク♥

ゾク♥

ヴィィィィー

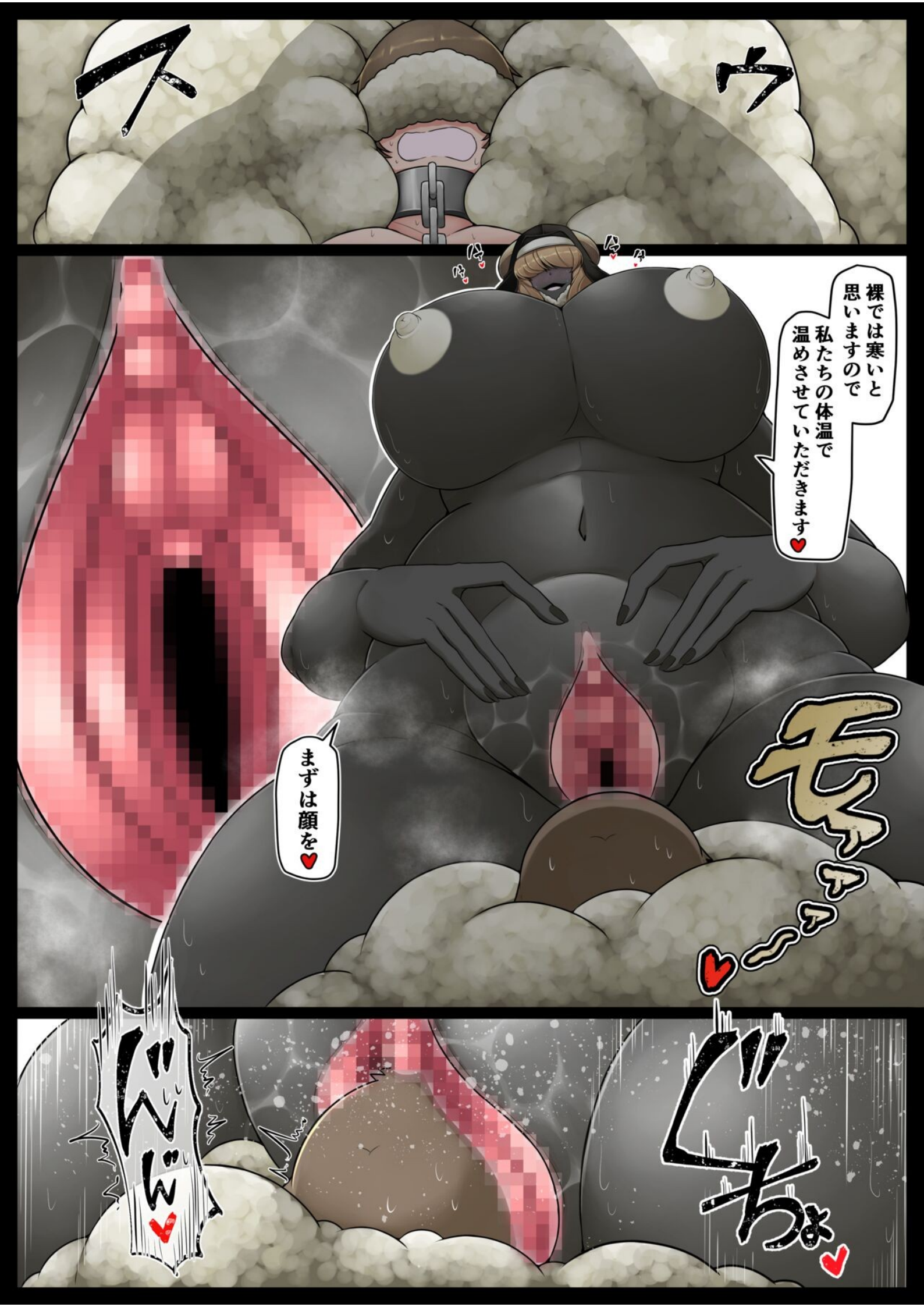
私のいやらしいお汁でぐちょぐちょになったオマンコの体毛で作った特性アイマスクです♥

おっ♥おっ♥

くさ♥

顔が粘液でドロドロする♥

おっ♥


ウ
ス
裸では寒いと思いますので私たちの体温で温めさせていただきます♥
まずは顔を♥
モァァァ〜〜♥
ぢゅぢゅ♥
ぢゅぢゅ♥

そしてこの
でっかいお尻で
上半身を温めて
あげますね♥♥

ズンッ

あはっ♥
私の重みでさらに
沈んじゃいましたね♥

ズブ
ズブ

どこか寒いところは
ありませんか
あったら遠慮なく
言ってくださいね♥

ハァ♥
ハァ♥

まぁ言えたらの
話ですけどね♥

ビクッ♥

ぐーぐー♥

おチンポさんもブルブル震えて寒いのかしら

ハァ♥ ハァ♥

ハァ♥ ハァ♥

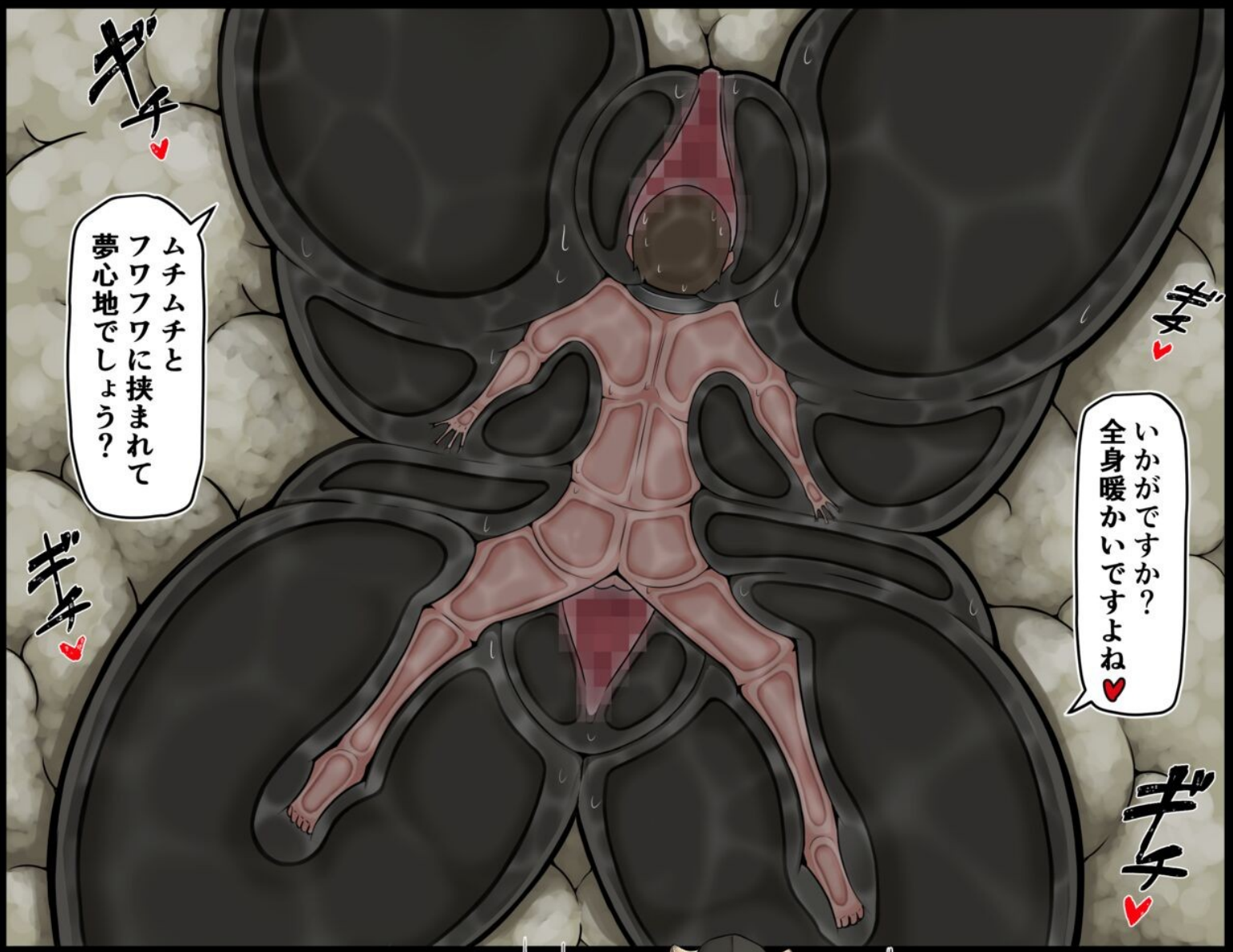
すぐに温めてあげますね♥

ビクッ♥

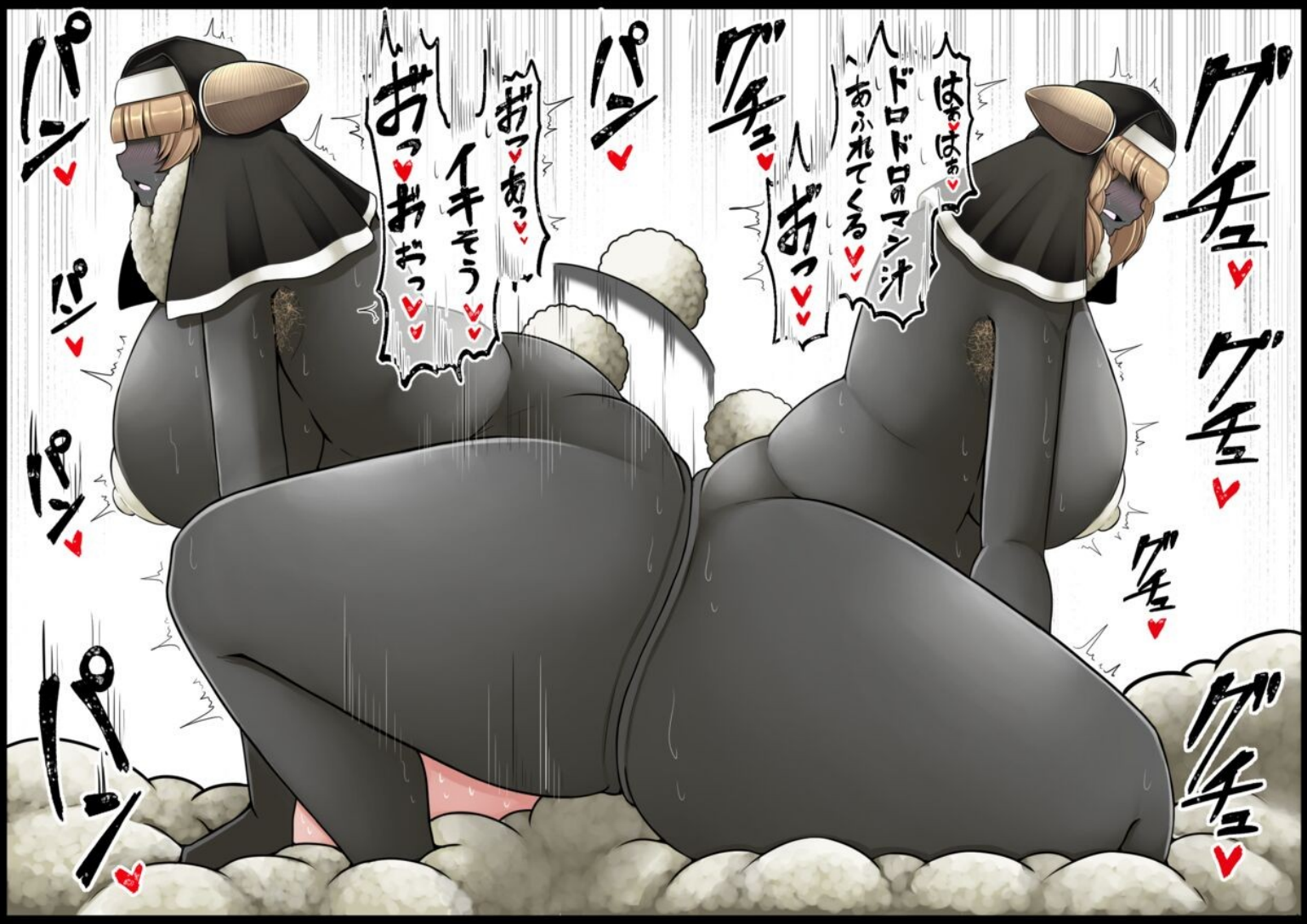
ビクッ♥

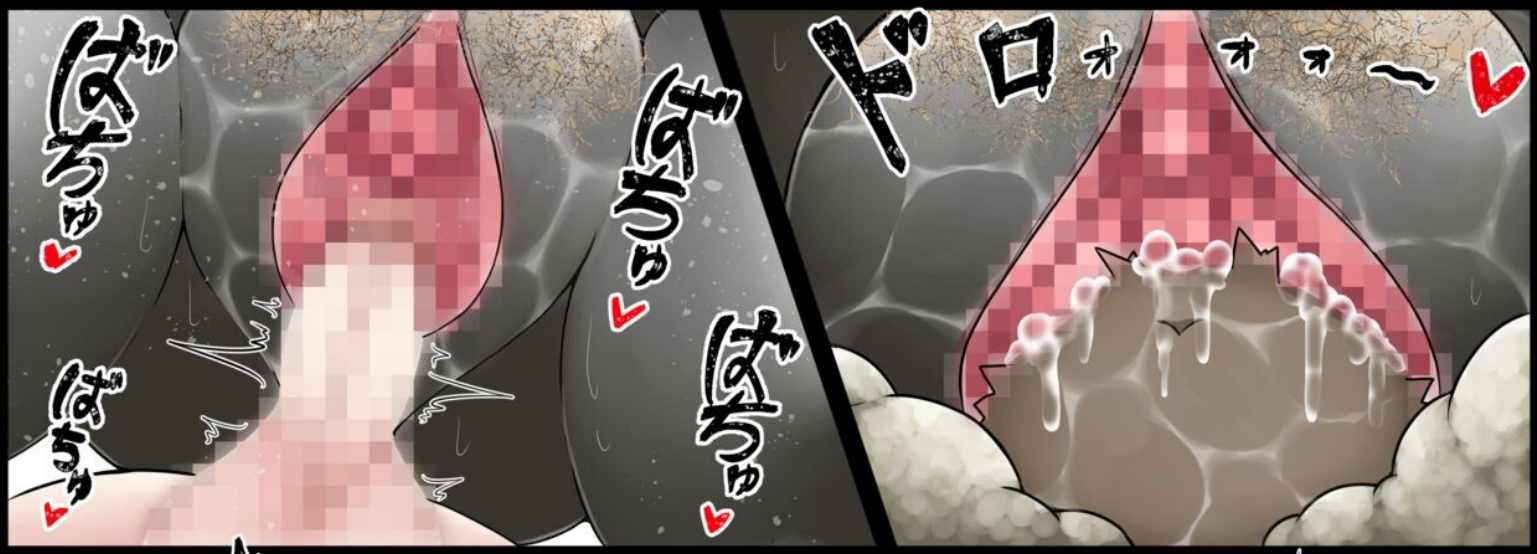
ぶちゅん♥

じゅぢゅ♥



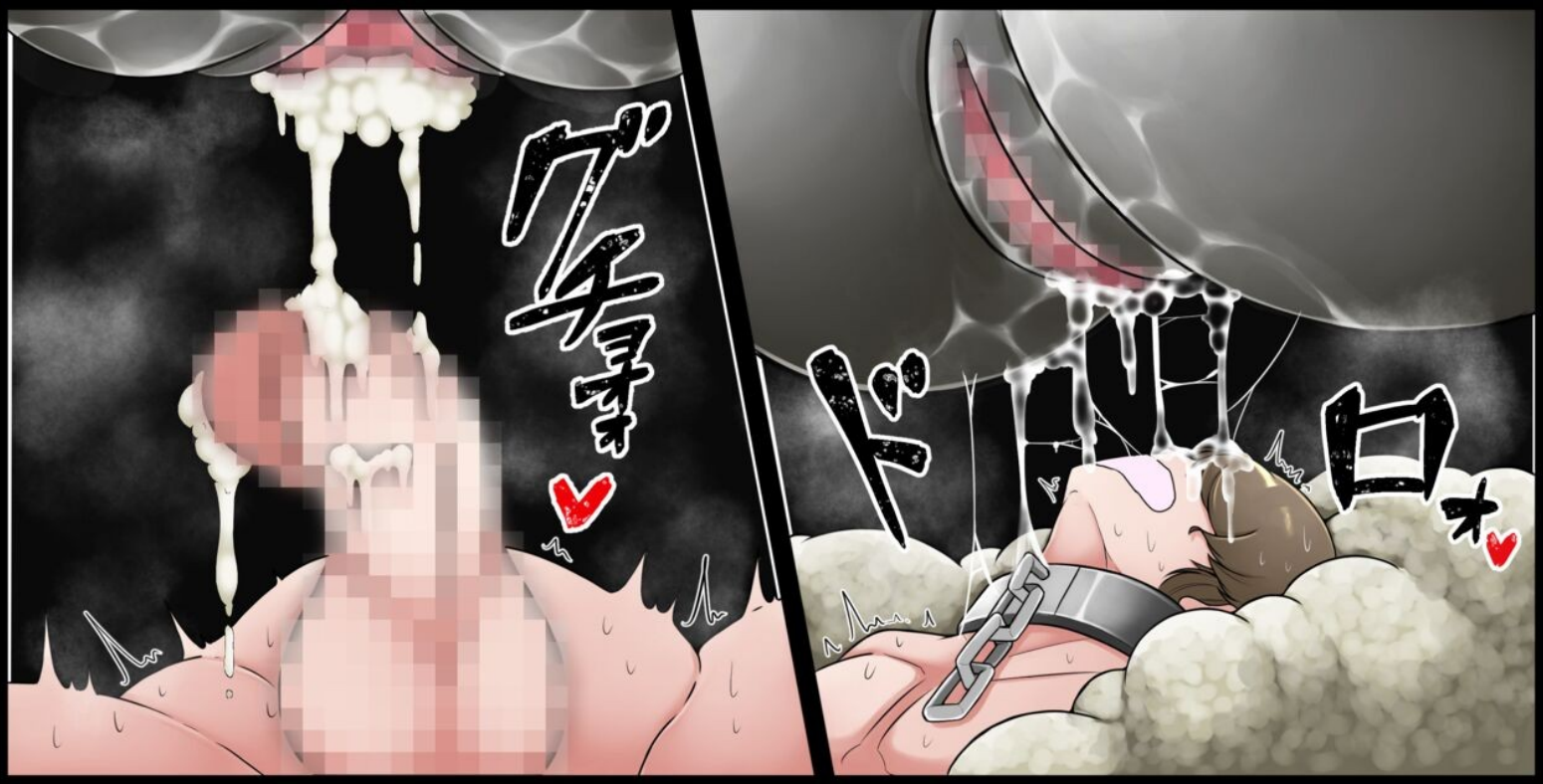
ですが念入りに
擦り上げて
温めてあげます♥
パン♥
パン♥
パン


はぁ はぁ
ドロドロのマン汁あふれてくる
おっ
ゲチュ
パン
おっ あっ
イキそう
おっ おっ
パン
パン
パン
パン
ゲチュ
ゲチュ
ゲチュ


ドロォォォォ〜
ばちゅ
ばちゅ
ばちゅ
ばちゅ

もっもうダメー
イクッ

パンパン
パンパン
ぶっ
イッグ
ドピュッ
ドピュッ
ドピュッ
ドピュッ
ドピュッ


ゲチョォ♥
ドピュピュピュ
ロォ♥

どうでしたか加藤先生？
しっかり休めましたか

はぁ♥
はぁ♥
はぁ♥
はぁ♥
はぁ♥
はぁ♥
ぶー♥
ぶー♥
では皆さんも待っていることですしそろそろ・・・♥
発散の続きを始めましょうね♥

ドピュッ
ジュルルルル～～
レロ
レロォォ
ぢゅぽっ
ぢゅぱ
ぢゅぷっ
ズゥゥゥ

数時間後…

ゲチョ

ゲチャ

レァァ…♥

お疲れ様です
加藤先生
今日の分は
終了となります

ペラッ

ビクッ

ビクッ

あらあら
このままでは
風邪をひかれて
しまいますね

この私と生徒たちの体毛で作ったローブと体温で温めてあげます

モファァ〜

!!

さぁ♥加藤先生♥今度こそ本当にお休みの時間ですよ♥

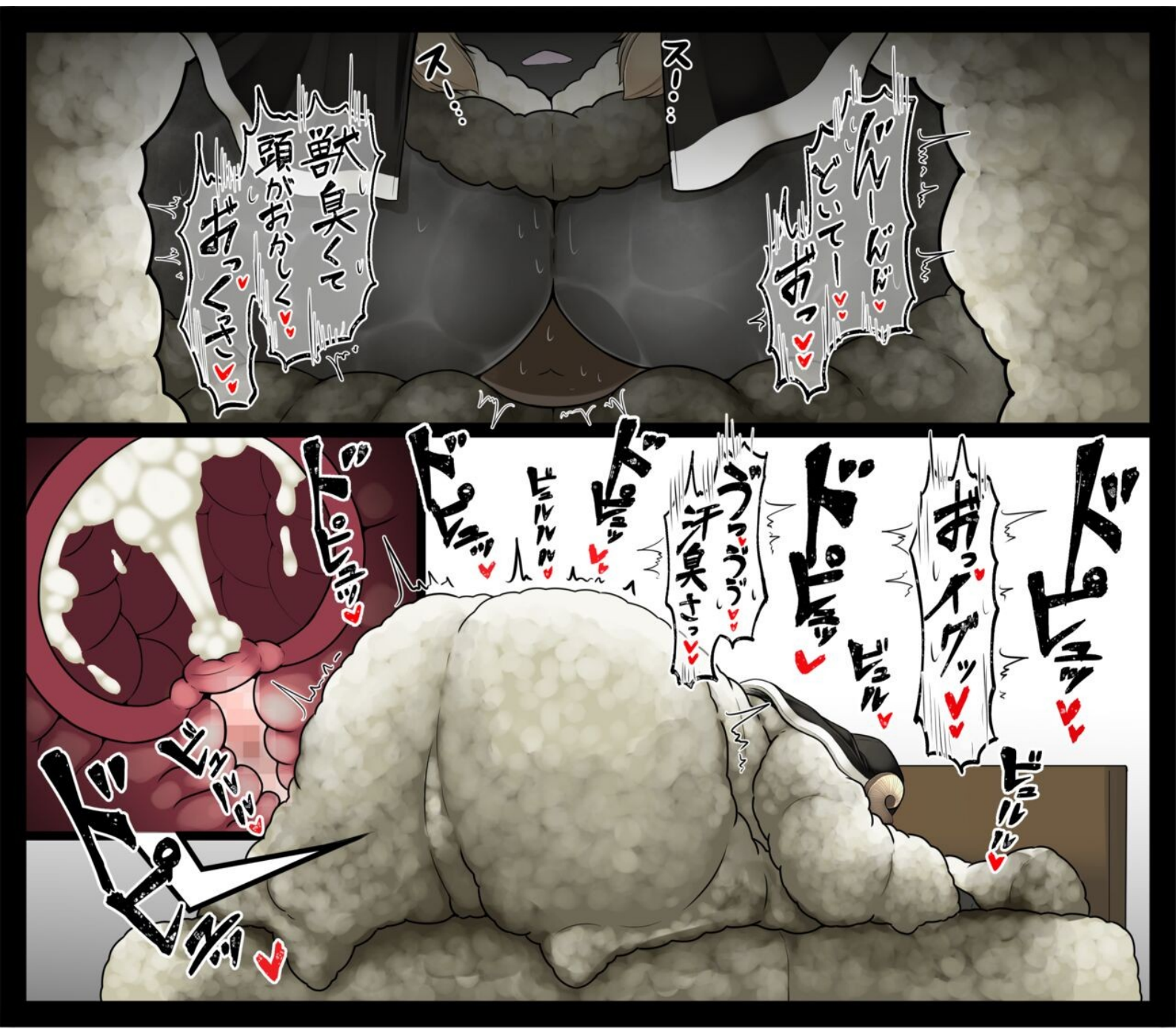
ザバッ

ちょっ ちょっと待って

ぐちゅん♥
収まりが悪いので挿れてしまいますね♥
ぱっ♥♥
おっ♥そんないきなり
ぐんぐーん♥
ムレ♥
ムレ♥
アー♥
アー♥

ぎゅっ♥
ぎゅっ♥
ぎゅっ♥
さぁ♥私の体臭と汗で
蒸れ蒸れの濃厚臭
肉布団でたくさん
ぎゅ～っとして差し上げます♥
ぐんぐーん♥♥

では私もこのまま
休みますので
また明日♥
ズズズ…
ス、
ス、
お休みなさいませ
加藤先生・・・♥♥


ぐーぐーぐー
どいてー
おっ
スー…
スー…
獣臭くて
頭がおかしく
おっくさ
ドピュッ
ビュルル
おっイグッ
ドピュッ
ビュル
うっうう
汗臭さっ
ドピュッ
ビュルル
ドピュッ
ドピュッ
ビュッビュッ
ドピュッ

ビュルル
ドピュ
ビュッ
ドピュッ
ビュル
おっおー
ドピュッ
ビュル
ドピュ
ビュルル
ドピュ

ドピュ
ビュル

END…